

# 「道の駅」で地域のにぎわい・安全な道路環境の創出

－ 県内16か所の道の駅 －

## 事業概要

### 「道の駅」とは

- ◆道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供、地域の振興に寄与することを目的に、平成5年に制度が創設されました。

### 「道の駅」の機能

- 休憩機能** 24時間無料で利用できる駐車場・トイレ
- 情報発信機能** 道路情報・観光情報・緊急医療情報等を提供
- 地域連携機能** 文化教養施設・観光施設等の地域振興施設

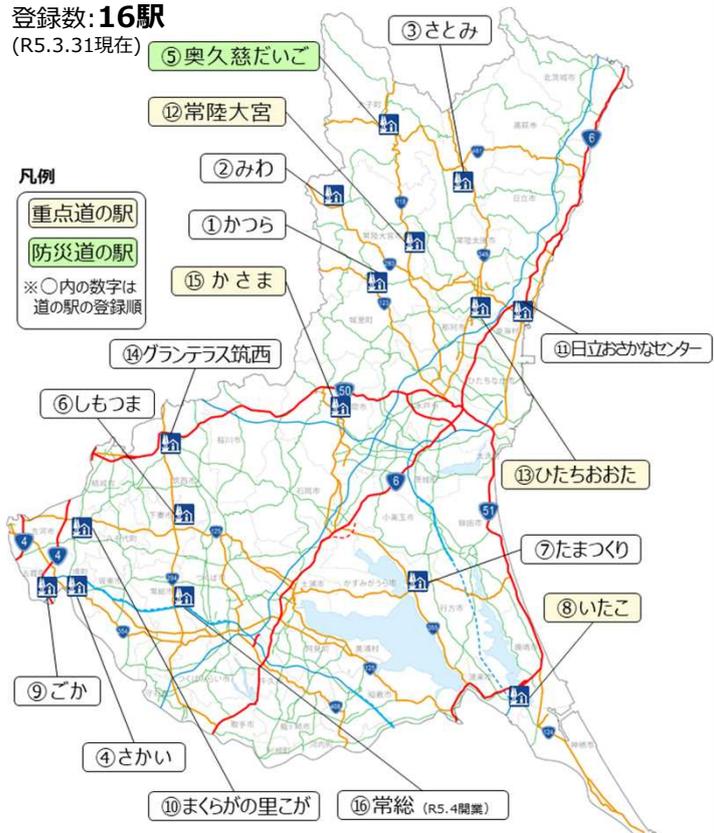


### 県の関わり

- ◆県は、道路管理者として、道の駅を設置する市町村が「直売所」等の地域振興施設を整備するのに合わせ、駐車場・トイレなどの休憩施設を整備※しています。  
※県内16駅中10駅が県と市町村の一体整備
- ◆既設の道の駅について、トイレの洋式化や駐車場の段差解消等のバリアフリー化を図るとともに、照明の無停電化等防災機能の強化にも取り組んでいます。

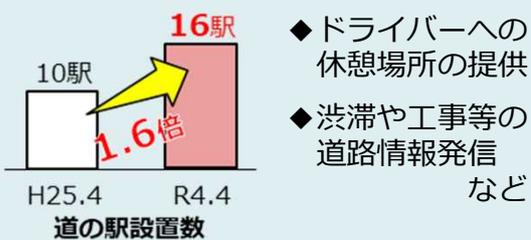
## 道の駅MAP

登録数: 16駅  
(R5.3.31現在)



## 事業効果

### 新規道の駅開業による休憩施設の増加



### 地場産品等の販売による地域活性化



### 防災拠点化

◆災害時に道の駅を避難所や広域防災拠点として活用

 **7** 駅 / 16 駅  
地域または広域防災拠点に位置付けられている道の駅数

## 事業効果の事例 開業25年目 進化し続ける道の駅「さかい」

茨城県県西部、千葉県との県境に位置する道の駅「さかい」は、県内4番目の道の駅として平成8年に開業しました。物産館のほか、地場産品をふんだんに使用したグルメも充実し、境町の魅力がぎゅっと詰まった道の駅となっています。

世界的な建築家である隈研吾氏が設計した「さかい河岸レストラン茶蔵」や、境町のおいしいものを丸ごとサンドしたサンドイッチ専門店「さかいサンド」、道の駅と友好協定を結んだ都市の名産品を取り扱うアンテナショップ「沖縄県国頭村公設市場」などがあり、地域活性化に寄与しております。

さらに、2020年11月には道の駅「さかい」を起点とした自治体初となる公道での自動運転バス定常運行を開始し、町の交通結節点としても機能しています。



▲物産館



▲アンテナショップ  
「沖縄県国頭村公設市場」



▲「さかい河岸レストラン茶蔵」(左)と「さかいサンド」(右)は隈氏の設計



※写真はいずれも境町提供